

福岡市共働事業提案制度 令和元年度実施事業 最終評価

事業名 評価項目		No1
		地行浜いきものプロジェクト
共働のプロセス		A
事業の成果	目的・目標の達成度	A
	市民への効果	B
	共働の相乗効果	A
最終評価		A
講評		検討委員会での討議等、密なコミュニケーションを通して、共働における対等な関係が体现されており、さらに、関係する多くの団体とのネットワークを構築したことも成果に結びついたと思われます。 新型コロナウイルス感染症が懸念される状況下で事業継続することはハードルが高いと思われますが、今回の事業で構築したネットワークを活かしつつ、体験型講座の有料化を検討する等し、今後の事業の継続・発展に結びつくことを期待します。
令和2年度の状況		共働の成果を活かしそれぞれが実施

○採点の基準

- A: 共働の取組、事業の成果が優れている
- B: 共働の取組、事業の成果がやや優れている
- C: 共働の取組、事業の成果ともにどちらでもない
- D: 共働の取組、事業の成果ともに努力が必要である
- E: 共働の取組、事業の成果ともに不十分で、一層の努力が必要である